

敦賀市周辺の城跡

Castle around Tsuruga City

凡例 城の目印 遺構 指定区分

㊦ 国吉城跡

Kuniyoshi Castle
三方郡美浜町 築城年▶弘治2(1556)年

資料館 案内板 石垣 虎口 堀切 曲輪

美浜町指定史跡 続日本100名城



写真：若狭国吉城歴史資料館提供

若狭武田氏の家臣粟屋勝久が古城を利用して築いたと言われています。戦国時代、朝倉氏の攻撃を何度も防ぎ、“難攻不落”を誇りました。元亀元(1570)年、織田信長が入城し、ここから越前攻め(金ヶ崎の戦い)に出陣しました。

見どころ

山城部の高低差がある曲輪段と城下町佐柿の町並み
The layout of the site and the townscape of the around the castle.

㊦ 杣山城跡

Somayama Castle
南条郡南越前町 築城年▶鎌倉時代末期

案内板 曲輪 堀切 御殿礎石 国指定史跡



写真：南越前町教育委員会提供

北陸道に面し交通の要衝になっていた場所で、瓜生保の父、瓜生衡が築城したと言われています。南北朝時代、瓜生一族は金ヶ崎城救済のために杣山城から出兵しましたが、敦賀樞曲にて敗退しました。

見どころ

本丸の東西に築かれた御殿礎石の遺構展示ノ堀と土塁が残る城戸
The exhibition site of palace built in the east and west of the Honmaru (the main site).



㊦ 木ノ芽峠城跡

Kinometoge Castle
南条郡南越前町 他 築城年▶永禄12(1569)年

案内板 曲輪 堀切 町指定史跡



写真：南越前町教育委員会提供

木ノ芽峠は古代から敦賀と今庄を結び北陸道の要衝であり、この城を含む木ノ芽峠城塞群(木ノ芽峠城、観音丸城、西光寺丸城、鉢伏山城)は各時代の合戦の舞台となりました。木ノ芽峠城は永禄12(1569)年に朝倉義景が織田信長の越前攻めに備えて作ったとされ、その後織田軍、一向一揆軍の本陣となり、歴代の攻防戦の中で徐々に城郭が整備されてきました。

見どころ

東西の尾根に刻まれた堀切
Moats on the ridge of the mountain.

㊦ 東野山城跡

Higashinoyama Castle
滋賀県長浜市 築城年▶天正11(1583)年

案内板 曲輪 堀切 市指定史跡



写真：長浜市提供

賤ヶ岳合戦の際に堀秀政によって築かれた羽柴秀吉方の山城です。布陣した秀吉方前線の東端、さらに北国街道を見渡せる尾根に築かれ、柴田方の南下防止と北国街道の封鎖の両方の役割を果たしました。

見どころ

主要部の先進的な縄張り
The innovative terrain of the main part in the castle.

国指定史跡

金ヶ崎城跡と周辺の城跡ガイド

A Guide for the Castle Ruins — Kanegasaki Castle and the Around —



金ヶ崎城跡

Kanegasaki Castle



金ヶ崎古戦場碑



三の城戸



三の城戸



一の城戸

金ヶ崎城はかつて天筒山の海に突き出した半島部に築かれた山城です。敦賀湾に張り出したこの城は、古くから天然の要塞として機能してきました。南北朝時代には足利尊氏から逃れた新田義貞が尊良・恒良親王とともに籠城し、戦いを繰り広げ、戦国時代には朝倉景恒の拠点となり織田信長の越前攻めで有名な「金ヶ崎の退き口」の舞台になりました。各時代で攻防戦が行われた金ヶ崎城跡とその周辺では戦いの痕跡を見ることができます。また近年では桜の名所として人気が高く、毎年春には金崎宮の花換まつりにたくさんの人が訪れます。

※尊良・恒良の読みには(たかなが、たかよし)・(つねなが、つねよし)の2通りの説があります。

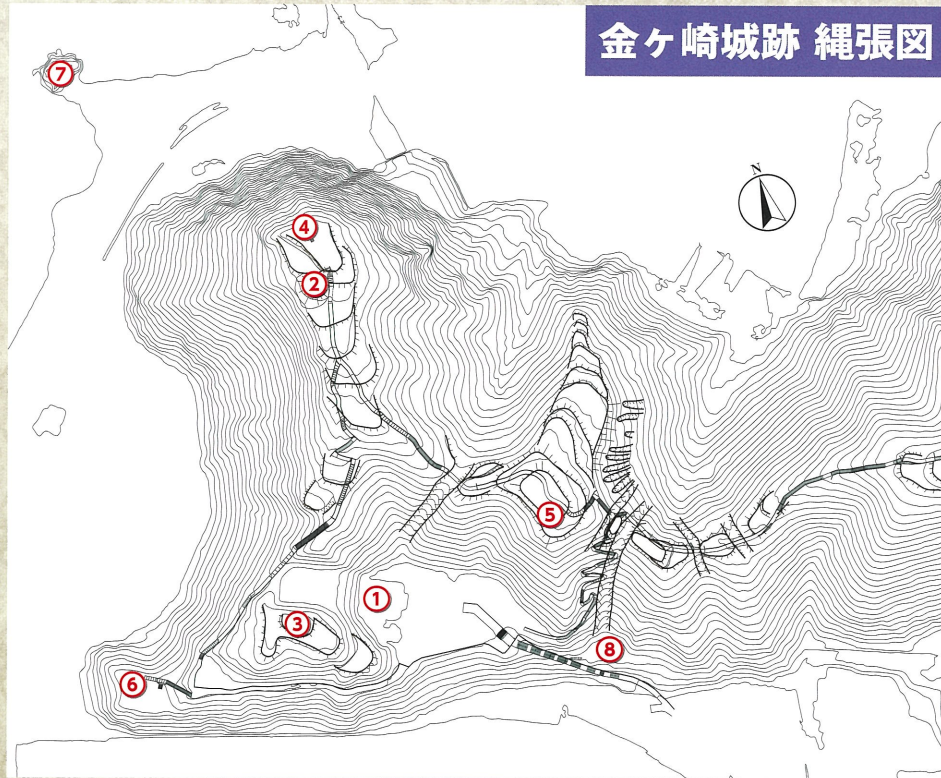
The Kanegasaki Castle is located on the Mt. Tezutsu-yama. The castle has functioned as a natural fortress due to a unique terrain that the peninsula juts out into the Tsuruga Bay. Several battles were fought at the place including famous battles in Japanese history, such as the battle between Takauji Ashikaga and Yoshisada Nitta in the 14th century, and the battle between Nobunaga Oda and Kagetsune Asakura in the 16th century. Some traces of the battles are visible as archaeological remains.

お問い合わせ先

敦賀市教育委員会 文化振興課 〒914-8501 福井県敦賀市中央町2丁目1番1号
TEL.0770-22-8152 FAX.0770-23-6944 E-mail. k-bunka@ton21.ne.jp

金ヶ崎城跡 Kanegasaki Castle

金ヶ崎城跡 縄張図



② 金ヶ崎古墳 Kanegasaki Tomb

高さ約2m、直径約15m、5世紀の円墳と考えられています。明治期の調査で鏡や鉄刀、鉄鏃などが出土した記録が残っています。

A burial mound with a diameter of 15m and a height of 2m built in the 5th century. A Mirror, an iron sword and an iron arrowhead were found.

④ 月見御殿跡 Tsukimigoten

金ヶ崎の先端に位置し、ここから敦賀湾を一望できます。金ヶ崎城の本丸と考えられている場所で、ここから尾根沿いに曲輪が連なっています。この辺り一帯の石灰岩が庭園の石のように見えるため、南北朝の戦いの際には皇子たちがここで「月見の宴」をしたという伝承が残っています。

Located at the tip of Kanegasaki Cape, you can overlook Tsuruga Bay.

Since the array of the limestones around the area look like that of Japanese garden, there is a folklore that the princes held a banquet under a moon light during the battle in the Kanegasaki Castle.



⑥ 鷗ヶ崎 Cape Kamomegasaki

幕末に台場(大砲設置場所)として整備された場所です。かつては展望所として東屋がありました。

There was a Daiba (place of cannon installation) at the end of the Edo period. There used to be a ramada for observatory.



⑦ 絹掛崎 Cape Kinukakezaki

南北朝の戦いで金ヶ崎城が陥落したときに、小舟で脱出した恒良親王が、当時植わっていた岬の松の木に着物をかけた逸話が残っています。

Kinukake means "to hang a cloth". The place was named after an episode that the prince Tsuneyoshi who lost the battle hung a kimono on a pine tree beside him when he escaped in a small boat.



① 金崎宮 Kanegasaki Shrine

本殿に尊良親王・恒良親王を祀っています。明治23(1890)年に創建され、1度焼失した後、明治39(1906)年に現在地に再建されました。毎年4月に花換神事と花換まつりが実施され、桜の花の小枝を交換し合うたくさん人で賑わっています。境内には南朝方の氣比氏治らを祀った絹掛神社、朝倉氏統治時代の歴代敦賀郡司を祀る朝倉神社があります。

The main shrine enshrining prince Takayoshi and prince Tsuneyoshi was founded in 1890 and rebuilt at present location in 1906 after it was burnt down once. Every April, the Hanakae Festival is held and there are crowded with many people exchanging cherry blossom twigs.



③ 尊良親王御陵墓見込地(金ヶ崎経塚) Kanegasaki Kyozuka

明治9(1876)年に陵墓見込地の石碑が建てられました。この場所から経筒、和鏡、銅碗が出土しています。

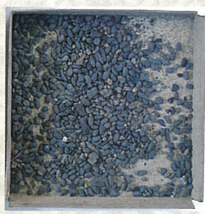
The detail of the feature is unknown. Finds including objects designated cultural property of Tsuruga City are stored in the Kanegasaki Shrine. *Objects are not open to the public.



⑤ 焼米出土地 Carbonized Rice

江戸時代にこの場所から炭化米が出土し、南北朝の戦いや織田信長の朝倉攻めに由来するなど諸説が伝わっています。現在、私立敦賀郷土博物館(八幡神社※不定休)で見ることができます。

Carbonized rice was found at the place in the Edo period. Finds are stored in the Tsuruga Private Folk Museum. *Irregular opening hours



⑧ 愛宕神社 Atago Shrine

文禄2(1594)年に勧請され、防火の神を祀っています。

The shrine was established in 1594 and enshrines the god of firesafe.



敦賀市内の城跡 Castle in Tsuruga city

凡例 城の目印 遺構 指定区分

㊦ 天筒山城跡

Tezutsuyama Castle
泉 他 築城年▶不明

案内板 堅堀



天筒山の標高約170mに位置する山城で、南北朝時代には北朝足利方の攻城の拠点、中世は朝倉氏の拠点となり、元亀元(1570)年の信長による越前攻めで、金ヶ崎城とともに陥落しました。城の東南側は急斜面、下には沼地(中池見湿地)と、天然の防御線ができあがっていました。この湿地は平成24(2012)年にラムサール条約に登録・保存されており、今も当時の景観を伝えています。

The castle located on Mt. Tezutsu-yama. There was a steep slope on the southeastern of the castle, and a marsh (Nakaikemi Wetland) below that slope, which were natural defence for enemies.

見どころ

敦賀湾と中池見湿地を見渡せる山頂からの眺め
View from the top of mountain overlooking Tsuruga Bay and Nakaikemi Wetland.



㊧ 足壇城跡

Hikida Castle
足田 築城年▶文明年間(1469~1487)

案内板 石碑 石垣 虎口 空堀 曲輪 土塁

福井県指定史跡



朝倉氏の家臣、足壇対馬守久保が築城したと伝えられます。足田は古代から畿内と北陸を結ぶ要衝であったため、城は何度も攻め入れられ修築を繰り返しました。

金ヶ崎城の戦いの後近江へ出陣した朝倉義景が、信長勢力を恐れて敦賀方面へ退陣し、これに追いついた信長軍に刀禰坂で大敗した時に足壇城も落城しました。

Hikida Tsushimaonokami Hisayasu built the castle. Since the place Hikida has been an important junction between Kinai (Kyoto area) and Hokuriku (Northern area) from the ancient time, the castle was attacked and repaired many times.

見どころ

現在でも残る天守台と石垣の一部
Part of the castle tower and the stone wall.

㊨ 敦賀城跡

Tsuruga Castle
結城町 築城年▶天正11(1583)年

案内板 堀川

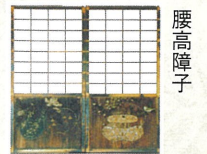


中世から近世にかけて、城は軍事拠点としての山城から経済的拠点としての市街地の平城へと移り変わっていきました。この流れの中で、敦賀城は敦賀領主蜂屋頼隆により笙の川西岸に築かれ、次の領主大谷吉継の時代には、敦賀湊の機能強化と城下町の整備が進められました。城の全貌は不明ですが、場所は現在の敦賀西小学校近辺であると伝えられ、城にまつわる資料は市内各所に残っています。

By the Edo period the location of castles has changed from mountain to plain area as their function changed from a military base to an economic base. Tsuruga Castle is the latter case. (Although the exact location is unknown, it is said that the castle was located near the current Tsuruga-Nishi elementary school.)

見どころ

城に使われていた瓦(私立敦賀郷土博物館)
Roof tiles (Tsuruga Private Folk Museum)
城内にあった腰高障子(来迎寺)
The shoji -interior screen- (Raikoji Temple)



㊩ 玄蕃尾城跡(内中尾山城跡)

Genbao Castle
刀根 他 築城年▶天正年間(1573~1593)

案内板 虎口 空堀 曲輪 土塁

国指定史跡 続日本100名城



地元では柴田勝家の家臣佐久間玄蕃盛政にちなんだ玄蕃尾城の名が伝わっています。天正11(1583)年、柴田勝家の本陣として羽柴秀吉軍との賤ヶ岳合戦の舞台になりました。勝家の撤退後手付かずで残されたため、今でも当時の構造がよくわかる山城です。

The castle was named after Sakuma Genba Morimasa, the vassal of the Katsuie Shibata. In 1583, there was the headquarters of Katsuie Shibata for the Shizugatake battle with the Hideyoshi army. The castle is well preserved because it was not destroyed after the owner Katsuie lost the battle and fled.

見どころ

築城時のまま残る城の縄張
The basic structure of the castle is preserved as it was when the castle was built.